

JRの最大産別として、政策制度、組織課題を主導的に解決し、安全で社会に信頼されるJRを築こう!

http://www.jr-rengo.jp



JR連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10

東興ビル9階

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848

FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者 松岡裕次 ●編集者 中山耕介

facebook

JR連合

twitter

JR連合

熊本地方を中心とする大地震 緊急カンパの実施

組合員の皆さん、今こそ相互扶助・
助け合いの精神を発揮しよう

熊本地方を中心とする今回の大地震では、熊本県と大分県において甚大な被害が発生し、震災関連死を含め多くの尊い命が奪われるとともに多くの負傷者も発生する未曾有の大災害となりました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての方々にお見舞い申し上げます。

地震発生から約1ヶ月が経過するものの、今もなお多くの方々が避難所や自家用車などの不自由な避難生活を余儀なくされています。JR連合は、地震発生後に支援対策本部を設置し、4月20日の第11回執行委員会においてJR連合全体で全組合員を対象に緊急カンパを実施することを決定しました。また、今後、JR連合も連合の一員として現地でのボランティア活動に参画していきます。

今こそ労働組合の本文でもある相互扶助・助け合いの精神を発揮し、被災者への力強い支援にむけたご協力をお願いします。

○ 組合員1人あたり500円以上

JR西労組「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」 福知山線列車事故から11年 すべてのJR関係労働者の死亡事故・ 重大労災ゼロに取り組まなければならない



「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」にグループ労組も含めたJR西日本連合に結集する多くの仲間が参加

JR連合は、2005年に発生した福知山線列車脱線事故から11年となる4月25日、JR西労組が主催する「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」に出席した。JR連合及び各単組代表者、JR西日本連合加盟単組を含む約350人が集った。集いの冒頭、事故で亡くなった方々のご冥福と今なお身体や心の傷が癒えていない方々のご快癒を祈念して参加者全員が黙祷を捧げ、二度と悲惨な事故を繰り返さないことを誓うとともに、安全確立にむけた決意を改めて再確認した。

主催者を代表して挨拶に立ったJR西労組の萩山市朗中央執行委員長（JR連合副会長）は「事故の反省と教訓を胸に刻み労使の真摯な協議を経て『安全考動計画2017』の実践に取り組んでいる。しかし、昨年から一歩間違えば重大事故に繋がりがかねない事象が相次ぎ発生している。職

・定期昇給 5115円 (1・62%)	JR西日本デパート・サービスネット労組【3月16日妥結】	・特別報告金 社員・嘱託社員30000円、レギュラー社員10000円、アシスト社員・アルバイト5000円	JR西日本広島メンテナンス労組【3月17日妥結】	・定期昇給 社員実施+特別加算額10000円、契約社員25000円(入社1年)
・定期昇給 2495円 (1・20%)	岡山労組【3月22日妥結】	・年度末一時金 勤続5年以上70000円、3年以上50000円、1年以上30000円、1年未満10000円	ジェイアールサービスネット	・定期昇給 社員30000円、契約社員20000円
・定期昇給 4110円 (2・30%)	JR西日本交通サービス労組【3月23日妥結】	・夏季手当 2・15ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】	3月30日以降の妥結単組の妥結内容については、次号にて引き続き掲載いたします。	

2016春季生活闘争「グループ労組」 厳しい経営状況下で多くの成果 46単組妥結 20単組でベア獲得

2016春季生活闘争の取り組みにおいて、JR7単組では、4単組が昨年に引き続きベアを獲得し、その他の単組でも総合生活改善に資する回答を引き出し妥結したことは、既報のとおり。

グループ労組においては、5月9日までに46単組が妥結し、20単組でベアを獲得し、着実に成果を上げている。

四万十ユニオン【3月4日妥結】

- ・個別賃金の改定 業績等を考慮し、規程に基づき実施

JR西日本デパート・サービスネット労組【3月16日妥結】

- ・定期昇給 5115円 (1・62%)

JR西日本広島メンテナンス労組【3月17日妥結】

- ・特別報告金 社員・嘱託社員30000円、レギュラー社員10000円、アシスト社員・アルバイト5000円

JR西日本交通サービス労組【3月23日妥結】

- ・定期昇給 社員実施+特別加算額10000円、契約社員25000円(入社1年)

岡山労組【3月22日妥結】

- ・年度末一時金 勤続5年以上70000円、3年以上50000円、1年以上30000円、1年未満10000円

ジェイアールサービスネット

- ・定期昇給 社員30000円、契約社員20000円

・ベア 2000円

・夏季手当 社員2・50ヵ月+90000円、契約社員2・25ヵ月+20000円

・特別報告金 社員・嘱託社員・契約社員・嘱託社員30000円、スタッフ社員150000円、アルバイト社員50000円

JR西日本岡山メンテナンス労組【3月23日妥結】

- ・ベア 3000円

JR四国ホテル開発労組・TTBユニオン【3月23日妥結】

- ・定期昇給 21000円

JR西日本交通サービス労組【3月23日妥結】

- ・定期昇給 4110円 (2・30%)

JR西日本交通サービス労組【3月23日妥結】

- ・定期昇給 4110円 (2・30%)

・ベア 2000円

場の実態を把握し、潜んだリスクに気付く改善を求めることは労働組合の強みを生かすことが出来る分野である。妥協なく安全を不断に追求していく」と訴えた。

また、JR連合を代表して松岡裕次会長は、「昨年のJR連合の定期大会以降8件の死亡労災事故が発生していること、ふたたび、あらためて職場から安全の確立に今後取り組みなければならぬ。グループ会社や協力会社を含めたすべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロに取り組まなければならない」と力強く決意を述べた。

続いて、課題提起として、JR西労組の羽野業務部長から「JR西労組安全提言」について報告があった。事故以降の様々な安全対策が進められる中で、組合員からの声、発生している労災事象、安全の取り組み意識

に関する組合員アンケート調査結果などを踏まえ、「安全提言」を策定し、ヒューマンエラーを警戒の対象から外すことや安全衛生委員会活動を充実すること、グループ会社との更なる連携など、10の提言を行った。組合員一人ひとりがこの提言にもとづいて職場における安全衛生委員会などを活用して実践に結び付けていくよう解説を行った。

また、基調講演では、JR西日本安全研究所の河合所長による「ヒューマンエラーを減らすために」のテーマで講演を行った。安全研究所で取り組んでいるヒューマンエラー研究の「運転士等の眠気予防策」、「指導者としての活動ができない」、「人間工学に基づく次世代運転モデルの研究」、「ホーム上の酔い対策研究」などが紹介された。また、河合所長は、安全対策における3つの対策として、①再発防止対策、②リスクアセスメント、③レジリエンス・エンジニアリングを挙げ、ヒューマンエラーによるリスクをリスクと捉えないことがあるというリスクアセスメントの課題に対する取り組み、想定外の事態に遭遇したときに最悪の事態を避ける能力を高めようとするレジリエンス・エンジニアリングの取り組みの重要性を述べ、今後、グループ会社を含むJR西



安全の確立に今後取り組み決意を述べる松岡会長

・定期昇給 2389円 (1・18%)	広島労組【3月22日妥結】	・夏季手当 社員・嘱託社員2・15ヵ月、B社員1・80ヵ月、契約社員1・65ヵ月、臨時社員(一時金)15000円、30000円	・定期昇給 実施(150000円)	・基本給引き上げ 55歳未満15000円、55歳以上10000円
・定期昇給 21000円	JR西日本岡山メンテナンス労組【3月23日妥結】	・夏季手当 社員・嘱託社員2・15ヵ月、B社員1・80ヵ月、契約社員1・65ヵ月、臨時社員(一時金)15000円、30000円	・定期昇給 実施(年齢給+職能給)	・夏季手当 1・2ヵ月
・定期昇給 21000円	JR四国ホテル開発労組・TTBユニオン【3月23日妥結】	・夏季手当 2・15ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】	・定期昇給 実施	・夏季手当 社員2・3ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】
・定期昇給 4110円 (2・30%)	JR西日本交通サービス労組【3月23日妥結】	・夏季手当 2・15ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】	・定期昇給 実施	・夏季手当 社員2・3ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】
・定期昇給 2495円 (1・20%)	岡山労組【3月22日妥結】	・年度末一時金 勤続5年以上70000円、3年以上50000円、1年以上30000円、1年未満10000円	・定期昇給 実施	・夏季手当 社員2・3ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】
・定期昇給 5115円 (1・62%)	JR西日本デパート・サービスネット労組【3月16日妥結】	・特別報告金 社員・嘱託社員30000円、レギュラー社員10000円、アシスト社員・アルバイト5000円	・定期昇給 実施	・夏季手当 社員2・3ヵ月、契約社員1・5ヵ月 【以上3月29日までの妥結単組】

えなことがあろうというリスクアセスメントの課題に対する取り組み、想定外の事態に遭遇したときに最悪の事態を避ける能力を高めようとするレジリエンス・エンジニアリングの取り組みの重要性を述べ、今後、グループ会社を含むJR西

日本グループ全体でこれらの課題に取り組むことが必要であると語った。

JR連合は、福知山線列車事故をはじめとする重大事故の反省と教訓を胸に刻むとともに、「働く者の安全確保がひいては鉄道全体の安全性向上につながる」と取り組みを展開していく。

知って活かそうワーカーズ32

Q 労働組合の結成について、正しいものをひとつ選びなさい。
【正答率75%】

- 労働組合の結成には、使用者の許可は不要である。
- 労働組合は、正規労働者と非正規労働者を区別して組織しなければならない。
- 労働委員会による資格審査を経なければ、労働組合としての活動ができない。
- 労働組合を結成したときは、労働基準監督署に通知しなければならない。

A 組合は、自主的に、非正規労働者や企業外部の労働者も参加して、結成できます。使用者がそれに関与すると不当労働行為とされ、また、組織形態は企業別に限定されません。

自由設立主義なので使用者の許可も、特段の届出も必要ありません。

よって、解答は1になります。

(ワーカーズ検定問題集 2016年版
「初級問題・労働組合」より出題)

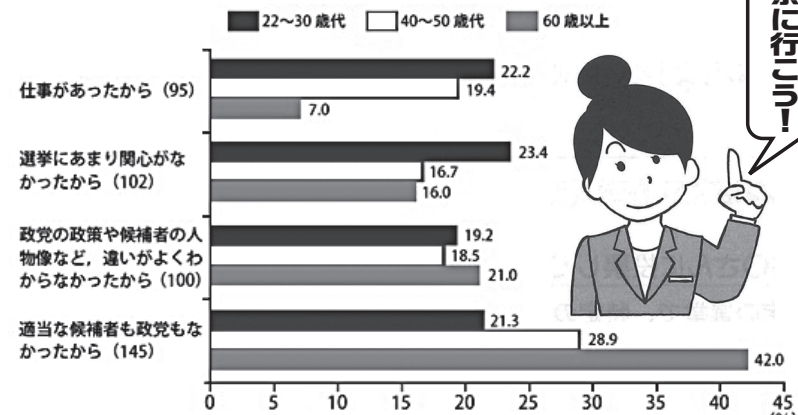
特集・夏の参議院選挙にむけて

どのようにして若い世代の投票率をあげるか②

若い世代の投票率は、いづれの選挙においても他の世代に比べて低く、しかもその差が拡大してきている。例えば、衆議院議員総選挙における20歳代の投票率は全体の投票率に比べ、昭和50年代は10ポイントほど低かったものが、現在は20ポイントほどの差になっている。

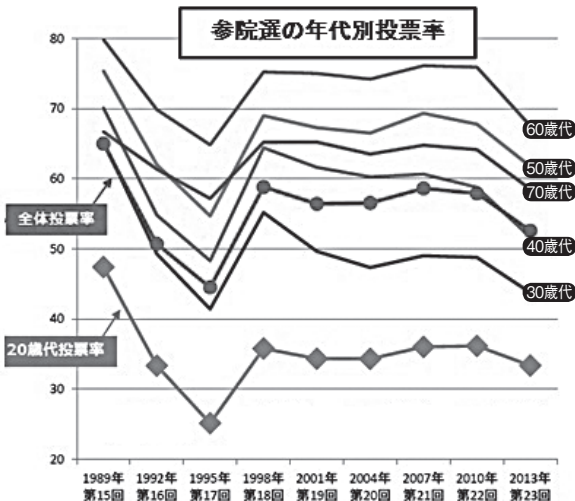
若い世代の有権者の投票率が低いことについては、様々な理由が指摘されている。例えば、他の世代に比べて政治的関心が低いから投票率が低いということ、関係の調査に基づき指摘する声もある。公益財団法人明るい選挙推進協会が20

年代別の選挙投票棄権理由(上位4つ)



13年に実施した第23回参議院議員通常選挙全国意識調査結果によると、20〜30歳代の若者が投票を棄権した理由として多かったのが「選挙にあまり関心がなかったから(23・4%)」、「仕事があったから(22・2%)」、「適当な候補者も政党もなかったから(21・3%)」、「政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから(19・2%)」となっている。他の年代と比較して特に「選挙にあまり関心がなかったから」という割合が高くなっている。

2014年の衆議院議員総選挙における年代別投票率を見ると、20歳代の投票率が32・58%であったのに対して、60歳代は68・28%と2倍以上の差があった。また、人口推計から20歳代はおよそ1300万人であったのに対して、60歳代はおよそ1800万人と1・4倍ほどの差がある。これらを計算してみると、20歳代の投票数はおよそ420万票、60歳代の投票数はおよそ1240万票となり、票数にするとその差はおよ



そ3倍となる。若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまおうと言っても過言ではない。その結果、若い世代に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性が出てくることとなる。

まさに、昨今取り沙汰されている保育に関わる課題をはじめ、教育費や医療費に受給するために今から若い世代の声を政策に反映し

連合第87回メーデー 暮らしの底上げを実現し、政治に正面から真摯に向き合おう

JR連合は、4月29日、東京代々木公園で開催された第87回連合中央メーデーに参加した。連合の構成組織の組合員をはじめ、各関係団体などから約4万人の

九州旅客鉄道労働組合 (JR九州労組) 長崎地方本部 (長崎県長崎市)

組合事務所 めぐり 34

長崎市は、ポルトガルやオランダ、中国などとの交流から生まれた「和華蘭(わからん)」という文化や伝統が点在している異国情緒あふれる街です。特に冬季に開催される「ランタンフェスティバル」には、全国各地から多くの観光客が長崎の地を訪れます。

今年の10月〜12月は「長崎デザインেশンキャンペーン」が開催されます。お近くに越越しの際には、ぜひ魅力あふれる長崎へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

長崎市内で開催される「ランタンフェスティバル」



加盟単組の多くの仲間が参加し、暮らしの底上げを求めアピールした

仲間が結集した。JR連合からは、JR東海ユニオン・JR西労組・JR東武ユニオン・JR九州労組・貨物鉄道労働組合、さらにはグループ労組から組合員及び家族360人が参加した。会場では、熊本県を中心とする九州地震の「救援カンパ」が各所で実施されるなど、被災地の一刻も早い復旧・復興への運動の広がりが感じられた。

神津里季生連合会長は、主催者挨拶の冒頭、震災で多くの方が厳しい避難生



多くなっている。若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまおうと言っても過言ではない。その結果、若い世代に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性が出てくることとなる。

少ない掛金で安心のサポート JR私傷病共済

JR私傷病共済は、全国のJR連合組合員が会員となって運営されている互助制度です。会員が私傷病で欠勤し、賃金カットを受けた際、減収分を補い、家族の生活をサポートする制度です。2014年度(2014.8〜2015.7)は312名の加入者に54,276,000円の傷病見舞金を支給しました。2015年度から、JR私傷病共済の将来に亘る制度の安定をめざし、制度改正を行いました。「少ない掛け金で安心」、組合員相互の助け合いである「JR私傷病共済」の輪を一層広げましょう。

2016年度 加入申込 募集!!

●掛金と給付一覧	1口	2口
(三大疾病の場合)	入院・自宅療養ともに1日あたり 4,000円 2,000円	8,000円 4,000円
(三大疾病以外の場合)	入院期間1日あたり 2,000円 1,000円	4,000円 2,000円
自宅療養期間1日あたり	1,000円	2,000円
出産祝い金(1回の出産につき)	15,000円	30,000円

JR私傷病共済・日本鉄道労働組合連合会(JR連合)
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9F

家族の幸せを災害から守る 火災共済 オプション保障 火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

類焼損害保障 個人賠償保障 借家人賠償保障+修理費用

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険株式会社と受託保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

B1424401E2144-20150209

みんなで暮らしをガード 交運共済 (JR職域生協) 全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合